



日本基礎心理学会第30回大会案内

(第1号通信)

2011年6月

ご挨拶

この度の東日本大震災により被災された皆様には、心からお見舞い申し上げます。また、地震や津波による被災だけでなく、原子力発電所の事故等に伴う電力規制により研究活動に支障をきたした会員の皆様にもお見舞い申し上げ、一日も早く復旧が進み、日常活動が再開されることを願っております。

さて、今年度の日本基礎心理学会大会を2011年12月3日(土)、4日(日)の2日間、慶應義塾大学日吉キャンパスにて開催いたします。慶應義塾大学がお引受けするのは1982年第1回大会を三田キャンパス、1990年第9回大会を日吉キャンパスにて開催以来、21年ぶりの開催となります。会場は、新しい日吉のシンボルのひとつ来往舎を中心に行われます。「来往舎」という名称は「社友は平生を温め、来往軽く、(濁世にも)一堂の談笑は清い」という福澤諭吉の漢詩に由来し、教育研究活動の交流拠点を担っています。

慶應義塾の心理学は横山松三郎が1926年心理学実験室創設以来、基礎研究を中心として研究・教育活動を行ってきました。とりわけ、認識と行動の研究分野に関して独自の展開をし、関連領域との交流も盛んです。今回は認識と行動に関わる講演、シンポジウムを計画しております。

電力事情等により不測の事態も考えられ、皆様にはご不便をおかけすることがあるかもしれません。かつて、福澤は、彰義隊と官軍が上野において戦いをしている最中にも、いつもと変わらずウェーランド経済書の講義を続けたという史実を残しております。そして世の中にいかなる変動があっても、我が国の学問の命脈を絶やしてはならないと、諭しています。

皆様の多数のご参加と、ご発表を心よりお待ちしております。

日本基礎心理学会第30回大会準備委員会
委員長 増田 直衛

1. 会 期 : 2011年12月3日(土)・4日(日)

2. 会 場 : 慶應義塾大学 日吉キャンパス

〒223-8521 神奈川県横浜市港北区日吉4-1-1

3. 行事予定 :

(1) 研究発表

発表形式は、ポスター発表(パネル展示)です。詳細は大会ホームページにてお知らせいたします。

(2) 特別講演・シンポジウム

- ・特別講演：斎藤慶典氏（慶應義塾大学）「脳科学・心理学・現象学 ——交錯と離反」（仮）
 - ・シンポジウム「行動研究の展開と展望」
 - ・シンポジウム「これからの基礎心理学をどう作るか：基礎心理学としての脳研究・応用研究・技術研究の前線」
 - ・シンポジウム「鼎談『基礎心理学の研究と教育：これまでとこれから本音トーク』」
- 詳細は大会ホームページにてお知らせします。

(3) サテライトワークショップ

日本基礎心理学会では、大会行事とは別に、大会に前後して東京近辺の大学を会場に、ミニワークショップの開催を呼びかける企画が進行しています。詳細は大会ホームページにてお知らせします。

(4) 懇親会

12月3日（土）夕刻より慶應義塾大学日吉キャンパス内にて開催いたします。詳細は、大会プログラムおよび大会ホームページでご案内します。お誘いあわせの上、ぜひご参加ください。

(5) その他

理事会、編集委員会、総会は12月3日（土）に開催を予定しております。

4. 大会参加費・懇親会費：

- (1) 大会参加費 前納 6,000円（院生 1,000円）
当日 7,000円（院生 3,000円、学部生 1,000円）
- (2) 懇親会費 前納 6,500円（院生 5,500円）
当日 7,500円

日本基礎心理学会では、東日本大震災に被災された会員の皆様の研究活動を微力ながらも支援すべく、2011年度年会費の免除措置を実施しております。地震や津波による被災だけでなく、原子力発電所の事故等により研究活動に支障をきたされた会員の皆様も同様です。前記の理由によって2011年度年会費の免除を認められた会員の皆様につきましては、第30回大会参加費についても免除いたします。

5. 大会参加・発表申し込み：

(1) 申し込み方法

① 参加申し込み

大会ホームページ (<http://www.wdc-jp.com/kisoshin/>) より、2011年8月31日（水）までに、同封の会員番号、パスワードでログインの上、Webにてお申し込みください。お申し込み後に送信される登録受付完了メールにて、参加費等の振込先・振込金額をお知らせしますので、このメールを受信後1週間以内にお納めください。懇親会に参加される方は、懇親会の申し込みもWebにてお願いいたします。参加費の受領をもって、参加申し込みの受付完了とさせていただきます。

たきます。当日は、**お振込みの控えをご持参ください**。

郵送をご希望の方は 7月31日(日)(消印有効)までに、1. 会員番号、2. 会員区分(一般・院生)、3. 氏名(漢字及びカナ)、4. 所属、5. 連絡先住所及び電話番号、6. 懇親会参加の有無、7. 参加証に記載する所属名称、8. 領収書の宛名、を大会ヘルプデスクまで**ご郵送**ください。定められたフォームはございません。郵送先は**9. 問い合わせ先(3)**をご参照ください。

大会参加のお申し込みは大会当日も受け付けますが、大会の運営上、できるだけ上記の期限までにお申し込みくださいますようお願いいたします。

なお、非会員の方は前納できませんので、会場にて参加費等をお支払いください。

② 発表申し込み(主発表者の方のみ)

参加申し込み手続きに加えて、8月31日(水)までにWebにてお申し込みください。発表申し込みはWebのみで受け付けます。

(2) 発表者の資格

① 主発表者

発表申し込みの時点で学会の正会員であり、年度会費の滞納がないことが条件となります。主発表者になることができるのは、1発表に限られます。なお、発表当日において年度会費が未納である場合は、発表取り消しになりますのでご注意ください。

学会に未入会の方は、7月31日(日)までに**学会事務センター**に入会申込書をお送りいただいた上で、発表をお申し込みください。

② 連名発表者

非会員の方でも連名発表者になることができます。大会に参加される場合には、参加費を当日お支払いください。

(3) 発表形式

発表形式はポスター発表とします。大会の初日あるいは2日目のいずれかに、ポスターを掲示していただきます。発表日と在席時間は、準備委員会で決めさせていただきます。また、発表者には『基礎心理学研究』掲載用の発表要旨(400字程度)を大会当日までに提出していただきます。詳細は大会プログラムおよび大会ホームページでご案内いたします。

(4) 優秀発表賞

主発表者が2011年度末において満35歳未満である発表が対象となります。選考結果は『基礎心理学会』の会報欄で広報され、同誌に「優秀発表賞抄録」を掲載する機会が与えられるとともに2012年度の総会において授与式が行われます。

(5) 優秀発表賞の審査資料用要旨提出のお願い

優秀発表賞の審査対象となる方には、審査を円滑に進めるために、プログラム掲載用の要旨とは別に、審査委員に配布するための要旨を、発表申し込みと同じWebにて10月14日(金)まであらかじめご提出ください。なお、この審査資料用要旨の提出は、発表および審査の要件とはいたし

ませんが、円滑な審査のためにご協力をお願いいたします。

6. 大会会場へのアクセスと宿泊：

- ・東急東横線、東急目黒線、横浜市営地下鉄グリーンライン「日吉」駅下車、徒歩1分
渋谷～日吉：東急東横線（普通25分、急行20分）
横浜～日吉：東急東横線（普通20分、急行15分）
新横浜～菊名～日吉：JR横浜線・東急東横線（約20分）
※東急東横線の「特急」は日吉に停車しません（「通勤特急」は停車します）。
詳細は以下のURLをご参照ください。
<http://www.keio.ac.jp/ja/access/hiyoshi.html>
- ・本大会では、宿泊先の斡旋はおこないません。ご了承ください。

7. 今後の予定：

2011年10月下旬に、会員の方全員に大会プログラムをお送りする予定です。

8. その他

会場では無線LANによるインターネット回線をご利用いただけます。

9. 問い合わせ先：

(1) 第30回大会に関するお問い合わせ

日本基礎心理学会第30回大会準備委員会
〒223-8521 神奈川県横浜市港北区日吉4-1-1
慶應義塾大学日吉心理学教室
ホームページ：<http://www.wdc-jp.com/kisoshin/>

(2) 学会入会、年度会費に関するお問い合わせ

日本基礎心理学会事務センター
〒169-0075 新宿区高田馬場4-4-19
株式会社 国際文献印刷社内
TEL：03-5389-6239 Fax：03-3368-2822
E-mail：kisoshin-post@bunken.co.jp

(3) 参加・発表申し込み、原稿投稿及び参加費納入に関するお問い合わせ

日本基礎心理学会第30回大会ヘルプデスク
〒169-0075 新宿区高田馬場4-4-19
株式会社 国際文献印刷社内
E-mail：kisoshin-desk@bunken.co.jp